

青梅市 台風19号災害対応・復旧通信

2019年
10月24日

日本共産党
青梅市議会議員

みねざき拓実

電話 070-
5590-6081

台風19号 青梅市内でも被害甚大

お見舞い申し上げます

日本共産党青梅市議団が被害拡大防止の緊急対応を要請

台風19号が猛威を振るい、各地で土砂崩れや浸水の被害が相次ぎました。

私は、台風当日や翌日に市民センターなどを訪問して状況を聞き取りました。今井地域では道路の冠水もありましたが、3年前の冠水時ほどの被害は避けられましたようです。しかし、各地での被害の実態は市もまだ把握しきれておらず、情報収集と対応が急がれます。



富岡のAさん宅では、市が管理する水路が土砂で埋まり、水があふれ、Aさん宅が床下浸水し、道路は20センチ以上冠水する状況になりました。

Aさんによると、この水路は3年前にも同様に埋まり、簡易的な措置がされていたとのこと。「今回も急いで対応しなければ、また次の大雨でさらに被害がでる可能性があります。ありますが、市も対応しきれていないので、親せきの方にお願ひして、小さな土木機械で応急処置の水路を掘りました」ということでした。



泥で埋もれ床上浸水



通行止めの吉野街道



土砂崩れで門やエアコンが被害

生活再建への公的支援を

土砂崩れ対応など、市や都が対応を急いでいます。状況の把握とともに、「道路の崩落で都バスが走らなくなって困る。せめて迂回ルートで再開してほしい」「給湯器が壊れお風呂に入れない」など、住民のみなさんのお話を聞き、「都にバスの要請を」「市内入浴施設の開放を」など要望しました。

御嶽地域では土砂崩れや山の流木が水路につまり、住宅の床上浸水などの被害がありました。後の雨により被害が拡大しかねないため、流木の撤去や避難の対応を緊急に行うことを要請しました。(沢井市民センターの避難所開設、緊急に避難の連絡など対応がありました)。



倒木が住宅屋根を直撃



泥水で給湯機が故障

河辺下グラウンドも大きな被害

テニスコート、サッカー場、野球場も大きな被害を受けています。



10月21日、日本共産党青梅市議団として青梅市に緊急に申し入れた内容(個人情報などの問題から、一部、文言を修正してあります)



青梅市長 浜中啓一 様

台風19号被害への対策等を求める緊急申し入れ

日本共産党青梅市議団 藤野ひろえ、みねざき拓実、井上たかし

10月12日に上陸した台風19号は、13日時点で把握されているだけでも、市内各地で崖の崩落や倒木、浸水など98件、床上浸水は2件、床下浸水は16件を引き起こしているとのことです。このため住宅の被災や都道の通行止めによって、市民生活に支障をきたしているとともに、今後の台風、大雨によって、市民は不安な生活を余儀なくされています。市もいろいろと対応されている事とは思いますが、日本共産党青梅市議団も現地調査し、市民からご意見を伺いましたので、以下の緊急要望について東京都など関係機関とも連携し対応をお願いします。

【台風20号にそなえた緊急要望事項】

- ①、御岳1丁目の水路に堆積している流木と土砂を早急に除去してください。
- ②、御岳の弘沢会館の東側の山崩れが起きて、土砂が住宅の近くまで迫っています。土止め工事など台風20号などに備えた対応を早急にとってください。
- ③、台風19号で発生した被害が、今後の雨などでさらに広がる可能性があります。地域住民の意見をよく聞き、避難所の開設など必要な対応をとってください。

【台風19号の復旧に関する緊急要望事項】

- ①、床上浸水や断水でお風呂が使用できない方に、無料で市内の入浴施設が利用できるようにしてください。
- ②、災害ごみについては、自宅が被災しておらず、罹災証明がなくても「災害」の張り紙で収集できるようにしてください。

③、寒山寺の近くの橋が崩落し、吉野街道が途中通行止めとなっています。梅01の都バスが運行できなくて住民が不便になっています。道路の修復とともに、バスの迂回ルートの設定による再開など、早急な対策をお願いします。

④、被災された方への市営住宅の入居について、情報提供と、今後山崩れが起きそうで危険な地域(御岳など)の方が入居を希望されたら、優先的に入居できるようにしてください。

⑤、私有地での被害など、どのような公的対応があるのか不明確で不安という声が聞かれます。住民の意見をよく聞き、対応を明確にするとともに、災害の状況が甚大であることに鑑み、極力、公的対応するようにしてください。

⑥、梅の公園や多摩川を利用したレジャー環境が被害を受けたことにより、営業に大きな影響が出ることが心配されています。市民の住宅や道路とともに、早急な対応をお願いします。

【台風19号の被災対応や今後の災害にいかすべき緊急要望事項】

- ①、防災行政無線は台風、大雨の時は聞こえませんので、個別受信機の無償貸出などの対応をしてください。またはテレホンサービス080-800-0062の徹底をしてください。」
- ②、避難所が不足しています。自治会館など歩いていけるところにも設置する事とペットも避難できるよう整備してください。避難所まで移動する手段がない人には送迎の車を運行してください。飲み物や食料、毛布など万全な準備をしてください。
- ③、崩落現場や被災者の意見、要望を丁寧に聞いてください。いろいろな窓口があるので、台風関連の窓口を1本化するなど住民が相談しやすい体制にしてください。
- ④、災害対応の現場で働く職員の過重負担防止の為に、臨時に職員を増やし、都にも財政・人的支援を求めて、災害の対応がスムーズに行くようよろしくお願いします。

以上

他にも被害状況が寄せられています。お困りごとや市・都への要望など、ぜひお知らせください。